

かんしょ「べにまさり」の植付け節数と掘取り適期		
<p>[要約]</p> <p>「べにまさり」の600g袋詰めに適するM品～2S品の生産には植え付け節数4節植えが有効である。また「べにまさり」の掘取り適期(適在圃日数)は蒸しいも食味から判断し挿苗後110日以降とする。</p>		
農業総合センター農業研究所	成果区分	技術参考

1. 背景・ねらい

平成15年度から準奨励品種に採用した「べにまさり」の市場評価は良好で、作付けは今後増加する見込みである。しかし、「べにまさり」を栽培した農家から掘り取り適期が不明である等の問題点が出され、また、なめがた地域からは袋詰め販売に適したサイズ(AM品～A2S品)のいもを増加させる栽培技術の確立が要望されており、これらの課題解決が急務となっている。

2. 成果の内容・特徴

1) 植え付け節数2節植え～5節植えでは収量やA品率に差は認められず、2節植えでは1株当たりいも数が少なくなり上いも1個重が重くなる(表1)。

2) 600g袋詰めに適するM品～2S品のいも数は4節植えが最も多く、3節植えと5節植えはほぼ同等、2節植えは4節植えの半分以下である(図1)。このことから、M品～2S品いも数を増加させるには4節植えが有効である。

3) 「べにまさり」は「ベニアズマ」と比べると同一在圃日数では収量はやや低いものの、いずれの時期に掘取ってもA品率が高い(図2)。

4) 「ベニアズマ」に比べ、「べにまさり」の蒸しいもの甘みは在圃日数約100日までは劣るが、110日を過ぎると甘みは同等かやや優る傾向がみられ、総合評価も110日を過ぎるとほぼ同等となる(図3)。このことから、掘取り適期(適在圃日数)は蒸しいも食味から判断し挿苗後110日以降とする。

3. 成果の活用面・留意点

平成16年のみ、また表層腐植質黒ボク土での試験結果である。

4. 具体的データ

表1 植え付け節数による収量および品質

処理	上いも重 (kg/a)	同左対標比 (%)	上いも1個重 (g)	1株当りいも数 (個)	A品率 (%)
2節植え	363	101	316	3.2	78.3
標) 3節植え	359	100	197	5.1	73.6
4節植え	378	105	188	6.3	75.9
5節植え	357	99	194	5.8	81.3

挿苗5月21日 収穫10月14日(在圃日数146日)
400株/a、非7節苗、直立植え、黒マルチ栽培

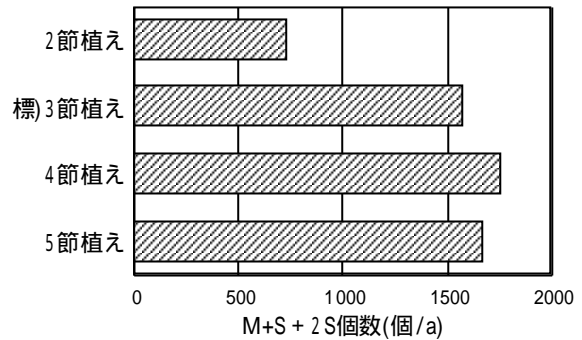
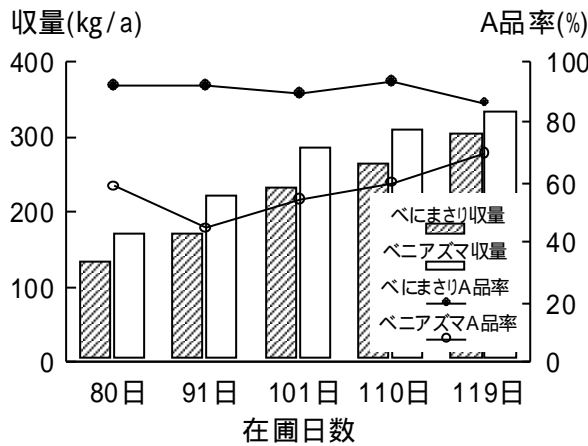
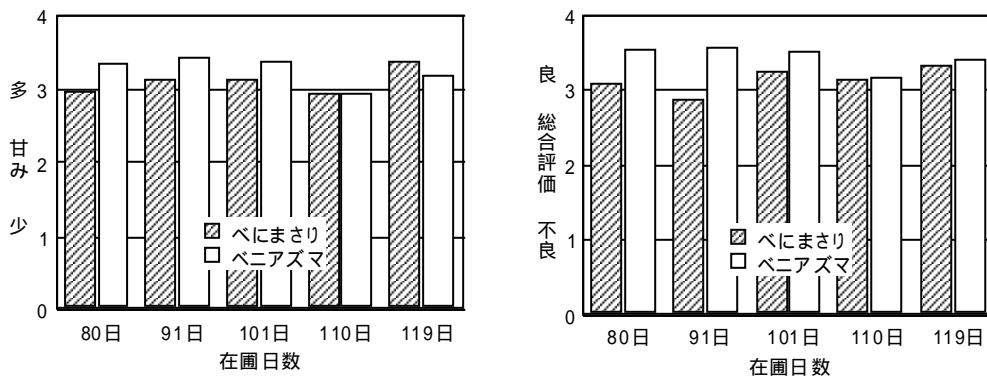


図1 植え付け節数によるM~2S品個数



挿苗5月21日、400株/a植え、非フリー苗、黒マルチ栽培

図2 在圃日数と収量・A品率



食味官能の甘み(少~多)、総合評価(不良~良)を1~5の5段階で評価。パネラーは16~28名。

図3 在圃日数と蒸し芋の甘み・食味総合評価

5. 試験課題名・試験期間・担当研究室

主要雑穀類の品種選定と栽培法改善試験・平成16年・作物研究室